令和5年度 いばらきっ子郷土検定問題

県問題

組	番	氏名	

答の欄に番号を記入してください。

県問題 正答数	問

番号	問題	答
1	茨城県の「県の鳥」に指定されている鳥は何でしょう。 1 ヒバリ　2 カモメ　3 ツバメ　4 キジ	
2	茨城県が2022年（令和４年）に、立地面積が日本一になったものは何でしょう。 1 可住地（人が住める場所）　2 工場　3 道路　4 発電所	
3	1985年(昭和60年)に、筑波郡谷田部町（現在のつくば市）で行われた国際科学技術博覧会は通称、何と呼ばれたでしょう。 1 日本万博　2 科学万博　3 国際万博　4 技術万博	
4	茨城県庁舎は高さ何メートルでしょう。 1 90メートル　2 96メートル　3 100メートル　4 116メートル	
5	茨城県オリジナルの人権啓発キャラクターの名前は何でしょう。 1 ふれあちゃん　2 人ＫＥＮまもるくん　3 ココロちゃん　4 茨 ひより	
6	「地域の宝」となる名物料理を開発するため、2020年（令和２年）12月に開催された「いばらき新名物料理コンテスト」において、「食のプロフェッショナル」が審査し、グランプリに選ばれ誕生したメニューは何でしょう。 1 いばらきガパオ　2 いばらきパエリア　3 いばらきリゾット　4 いばらきジャンバラヤ	
7	映画やテレビなどの撮影を自治体が支援する県内のフィルムコミッション事業で、令和３年度のロケ支援作品数が一番多かったロケ地はある採石場でした。その採石場がある市町村はどこでしょう。 1 常陸大宮市　2 笠間市　3 常陸太田市　4 桜川市	
8	2018年（平成30年）10月にリニューアルオープンした、東京銀座にある茨城県のアンテナショップの名称は何でしょう。 1 茨城マルシェ　2 わくわくいばらき館　3 ＩＢＡＲＡＫＩｓｅｎｓｅ（イバラキセンス）　4 スクエアＩＢＡＲＡＫＩ	
9	「体験王国いばらき」をかかげ、2023年（令和５年）10月から実施される国内最大規模の観光キャンペーンの名前は何でしょう。 1 茨城デスティネーションキャンペーン　2 茨城ターゲットキャンペーン 3 茨城トラベリングキャンペーン　4 茨城ロケーションキャンペーン	
10	フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリア、カナダ(議長国順)の７か国及び欧州連合(EU)の首脳が参加して毎年開催される国際会議、Ｇ７サミット（主要国首脳会議）に合わせ、15の関係閣僚会議が各地で開催されますが、茨城県水戸市で開催される会合は何でしょう。 1 G7茨城水戸外務大臣会合　2 G7茨城水戸デジタル・技術大臣会合 3 G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合　4 G7茨城水戸科学技術大臣会合	
11	2023年（令和５年）8月18日～20日の3日間で行われた「茨城インターナショナルフィッシングフェスティバル」では、何の国際大会が行われたでしょう。 1 アユ釣り　2 カジキ釣り　3 ヘラブナ釣り　4 クロダイ釣り	
12	2022年（令和４年）５月１日現在、茨城県と友好提携している州や県がある国はフランスとどこでしょう。 1 アメリカ　2 イギリス　3 イタリア　4 中国	
13	平成27年度から、観光に関する十分な知識と接遇スキルを兼ね備えた方を認定する制度が始まりました。その制度は何でしょう。 1 いばらきマスター　2 いばらき観光マスター　3 いばらきマイスター　4 いばらき観光マイスター	
14	茨城県は全国２位の梨生産地（※令和２年産時点）です。茨城県の農業総合センターが17年かけて品種開発した、酸味が少なく深い甘みがあり、大玉でシャリシャリとしたさわやかな食感が魅力の県オリジナル品種の梨の名前はなんでしょう。 1 筑水　2 豊水　3 秋水　4 恵水	
15	農水産物や加工食品、工業製品などを合わせた2022年度の茨城県の輸出額は256億2300万円で過去最高額となりました。前年度から何%増えたでしょう。 1 ３%増　2 35%増　3 38%増　4 88%増	
16	全国から選抜された白バイ隊員の技術を競う「全国白バイ安全運転競技大会」は毎年どこで開催されているでしょう。 1 つくば市　2 水戸市　3 牛久市　4 ひたちなか市	
17	茨城県の観光スポット、グルメから県内スポーツシーンまで、様々な情報を映像で配信しているインターネットテレビの正式名称はなんでしょう。 1 ラッキーTV　2 いばキラTV　3 テレビIBARAKI　4 キラキライバテレ	
18	「最高ランクのA等級のみ」「（脂の質を示す）小ザシ指数110以上」など５項目の認定基準が設定された、茨城県が発表した「常陸牛」の新ブランド名はなんでしょう。 1 輝き　2 光　3 煌（きらめき）　4 明かり	
19	2021年(令和３年)７月、茨城県立図書館内にある施設がオープンしました。それは何でしょう。 1 コンビニエンスストア　2 カフェ　3 映画館　4 本屋	
20	茨城県警察は、女性警察官の割合が２年連続で全国トップですが、2023年（令和５年）４月時点で何人いるでしょう。 1 331人　2 431人　3 531人　4 631人	
21	1842年に水戸藩主・徳川斉昭(とくがわ　なりあき)によって偕楽園「好文亭」に設置された日本初のエレベーターの主な役割は何でしょう。 1 書物を運ぶ　2 薬を運ぶ　3 食事を運ぶ　4 人を運ぶ	
22	桜川市で作られ、国の伝統的工芸品に指定されているものは何でしょう。 1 真壁石燈籠（まかべいしとうろう）　2 岩瀬石燈籠（いわせいしとうろう） 3 出雲石燈籠（いずもいしとうろう）　4 大和石燈籠（やまといしとうろう）	
23	別名がオオクチ、テックイ、ハスなどと地方によって違う、茨城県沿岸で獲れる「県の魚」は何でしょう。 1 ヒラメ　2 アンコウ　3 サンマ　4 マンボウ	
24	東日本で唯一、現代に伝わっているもので、元明（げんめい）天皇の詔（みことのり）により作られた、地域の特色をまとめた書籍の名前は何でしょう。 1 豊後国風土記（ぶんごのくにふどき）　2 肥前国風土記（ひぜんのくにふどき） 3 播磨国風土記（はりまのくにふどき）　4 常陸国風土記（ひたちのくにふどき）	
25	「誰かじゃない　僕が育てる　緑の日本」を大会テーマに、1989年（平成元年）以来34年ぶりに茨城県で開催する国民的な緑の祭典は何でしょう。 1 植樹祭　2 育樹祭　3 森林祭　4 新緑祭	

令和5年度 いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

県問題解説

組	番	氏名	

番号	解説	答
1	1965年（昭和40年）の愛鳥週間に、県が野鳥の保護と繁殖を図るため、広く県民から「県民の鳥」を公募し、最高応募数のあったヒバリが県の鳥になりました。ヒバリは、天高く舞う春の天使とも呼ばれ、本県の豊かな自然環境や農村環境に調和し、親しまれている鳥であるということから「県の鳥」に指定されています。	1
2	茨城県内で去年１年間に企業が工場などを建てるために取得した土地の面積は116ヘクタールで、全国で１位となりました。また、企業が1,000平方メートル以上の土地を取得した件数は60件で全国２位、県外の企業が新たに工場を取得した件数は40件で、６年連続で全国で最も多くなりました。	2
3	科学万博（EXPO ’85)は、1985年（昭和60年）３月17日から９月16日までの184日間にかけて行われた国際科学技術博覧会です。	2
4	茨城県庁舎は地上25階建て、高さ116メートルです。このほか、県内にある高い建造物として、日立製作所のエレベーター研究塔G1タワー（213.5メートル）や牛久大仏（120メートル）、水戸芸術館アートタワー（100メートル）などがあげられます。	4
5	ココロちゃんは2002年（平成14年）に、「人権教育や啓発活動の一翼を担う人々に親しまれる人権啓発キャラクター」として誕生しました。	3
6	いばらきガパオは、タイの国民食「ガパオライス」を日本風にアレンジし、茨城県が生産量日本一を誇るレンコンをはじめ、茨城県産の鶏肉、鶏卵、米を使った、茨城の「味力（みりょく）」がたっぷりつまった新名物料理です。	1
7	実は映画やドラマのロケの聖地である茨城県。この年の撮影が多かった場所は、採石場(常陸大宮市)、竜ケ崎飛行場(龍ケ崎市)、袋田の滝(大子町)の順でした。豊かな自然からレトロな建物といったロケーションの豊富さに加え、映像制作会社が集中する東京都内から近いことなども人気の理由です。	1
8	ＩＢＡＲＡＫＩｓｅｎｓｅ（イバラキセンス）は、厳選された茨城のいいもの、センスのある名品が並ぶアンテナショップで、ショップとカフェの他にレストランも営業しています。なお、茨城マルシェはリニューアル前の名前です。	3
9	JRグループが自治体や観光事業者と連携する観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（DC）」。茨城デスティネーションキャンペーンは、過去最大規模の250のイベントや特別列車の運行等が企画されています。茨城県でDCが行われるのは、2002年（平成14年）以来21年ぶりです。	1
10	「G７内務・安全担当大臣会合」は、これまで国際組織犯罪、国際テロ、サイバーセキュリティ、環境犯罪、経済安全保障の確保等について議論が行われています。日本が議長を務める2023年（令和５年）、12月８日（金）～10日（日）にG7茨城水戸内務・安全担当大臣会合が水戸市民会館で開催されます。	3
11	2022年（令和４年）に大洗町で開催した、日本で初めて、海外からも外国人が参加可能なカジキ釣り国際大会を中心とする総合イベントを、令和5年（2023年）は「IBARAKI INTERNATIONAL FISHING FESTIVAL in Hitachinaka-Oarai Resort（茨城インターナショナルフィッシングフェスティバルインひたちなか－大洗リゾート）」に名称を変更し開催しました。他にも、コンサートやカジキ解体ショーなどが行われ、３日間延べ約13,000人の来場者で盛り上がりました。	2
12	1985年（昭和60年）につくば市で開催された科学万博を契機として、翌年の1986年(昭和61年)に、イタリアのエミリア・ロマーニャ州、フランスのエソンヌ県との間に友好提携を締結しました。	3
13	2014年（平成26年）11月に施行されたいばらき観光おもてなし推進条例に基づき、平成27年度より、観光に関する十分な知識と接遇スキルを兼ね備えた方をいばらき観光マイスターに認定する制度が創設されました。令和４年度までに「観光マイスター」が1,787名、より優れた接遇スキルを有する「観光マイスターＳ級」が443名認定されています。	4
14	恵水（けいすい）は、平成28年度より本格出荷され、徐々に生産量が増えている期待の品種です。品種開発に17年かかっており、「新雪」と「筑水」という品種をかけあわせて、約4,300個体の中から選りすぐり、誕生しました。	4
15	2022年度の茨城県の輸出額は、前年度より38%増の256億2300万円で、2025年度の目標としている198億円を大きく上回りました。品目別の主な実績は、加工食品が前年度より３％増の16億7900万円、農産物は35%増の13億1600万円、工業製品は88%増の169億3800万円でした。	3
16	全国白バイ安全運転競技大会は、ひたちなか市の「自動車安全運転センター安全運転中央研修所」において開催されています。令和４年（2022年）に開催された第52回全国白バイ安全運転競技大会では、茨城県警察は団体２位や個人総合（女性の部）優勝などの成績を収めました。	4
17	いばキラTVは、茨城をもっとキラキラ輝くようにしたいという想いから2012年（平成24年）10月１日に開局したインターネットテレビです。	2
18	常陸牛の新ブランド「煌（きらめき）」は「ダイヤのように希少で高貴。和牛界でさんぜんときらめく」として命名されました。認定基準をクリアできるのは３～５％で、年間250頭程度です。「小ザシ指数」をブランド牛の認定基準に採用するのは全国初で、今後、高級飲食店や百貨店などで販売されます。	3
19	2021年(令和３年)７月、茨城県立図書館１階エントランスホールにカフェがオープンしました。コーヒーの香り漂う空間で、読書や学習をお楽しみください。	2
20	茨城県警察の女性警察官は、2023年（令和５年）４月に631人（全体の12.9%）となりました。これは、国が2026年（令和８年）に12%とする目標を超えており、茨城県警は今後14%への引き上げを目指しています。少年補導や交通取り締まりに加え、凶悪事件の捜査など刑事部門への配属も増加し、活躍の場を広げています。	4
21	日本でのエレベーターの歴史は、徳川斉昭が好文亭に設置した、つるべ式の運搬機によって始まりました。手動の運搬機は、主に食事を運ぶために利用されたそうです。礼儀作法に厳しかったと言われている、徳川斉昭公自らが設計したものとされています。	3
22	真壁石燈籠（まかべいしとうろう）は、厳しい弟子相伝（でしそうでん）により伝えられ、1995年（平成７年）に国の伝統工芸品に指定されました。切り出しから仕上げまで18の技法が用いられ、繊細優雅な彫刻に優れています。	1
23	本県沿岸の重要な資源であり、「常磐もの」として特においしいこと等から、ヒラメが「県のさかな」として、1995年（平成７年）に指定されました。	1
24	常陸国風土記（ひたちのくにふどき）は、713年に、元明（げんめい）天皇の詔（みことのり）により、地方の歴史や文化を記した地誌のことです。2013年（平成25年）には、常陸国風土記1300年記念事業を実施しました。	4
25	全国育樹祭は、1977年（昭和52年）以来、全国各地から緑化関係者等の参加を得て、皇族殿下によるお手入れや参加者による育樹活動等を通じて国民の森林に対する愛情を培うことを目的に開催されます。「第46回いばらき2023全国育樹祭」は、2023年（令和５年）11月11日(土)、12(日)に開催されます。	2